



こんにちは

日本共産党市会議員

<議会報告>

# 玉本なるみ

です

連絡先：日本共産党北地区委員会

☎075 - 432 - 3261

2015年2月②発行

## 2015年度京都市予算案 前進と後退

### ◆前進面

○国民健康保険料が一人あたり平均2,532円の引き下げと保険料の5割、2割負担の方々の対象が少し拡大されます。最高限度額は引き上げになりますが、約9割の方々の減額になります。引き続き、1世帯1万円の引き下げに向け取り組んでいきます。

○子どもの医療費助成では、3000円までの自己負担としている対象が中学校卒業まで拡大されます。引き続き窓口負担が無料となるよう運動を進めましょう！

○第3子の幼稚園・保育園の保育料は全額免除となります。これまでは同時に入園していないといけなかったもので、対象が限られました、大きな改善です。

○小学校給食の食器がアルミ食器から3年間の計画でPEN樹脂食器に変わります。長年の運動の成果です！

○消防団報酬制度が創設されます。

○敬老乗車証は9月の更新は現在の制度のままです。

### ◆後退面

○介護保険料の値上げがあります。非課税世帯の標準保険料が月額640円、年間7,680円の値上げとなります。今でも生活は厳しいのに天引きが増えるのは大問題です。

○老人医療費支給制度の改悪 所得の低い方々を対象に65歳からの医療費を3割から1割に減額していた制度ですが、2割へと改悪されます。しかも、対象枠も非課税世帯のみと狭めます。受診抑制につながり、問題です。



2月6日、敬老乗車証を守ろうの会の方が、京都市に16,900筆の署名を提出。市役所周辺をデモ行進してアピールしました。

## 日本共産党 政治を変える京都府民大集会

2月15日、府立体育館で京都府民大集会が開催され、山下よしき書記局長がたっぷり、日本共産党の役割と展望についてお話ししました。



前列左から3番目玉本なるみ市議

参院選・総選挙で議席が増え、「ブラック企業の規制」や「政党助成法廃止」に向け、積極的議案を提案し、実現に向けて取り組んでいることや、4月のいっせい地方選挙での日本共産党の躍進が安倍暴走政治にストップをかけるために重要であることがよくわかりました。予定候補者も勢ぞろいして、皆さんにごあいさつしました。

## つぶやき：やっぱり大事！「敬老乗車証」

2月14日、「敬老乗車証を守ろう」連絡会の皆さんと日本共産党市会議員団がご一緒して、京都市内をキャラバン宣伝しました。私も烏丸鞍馬口の宣伝を担当しました。ご一緒に訴えた年金者組合の早見さんの訴えがとても良かったです。高齢者大学の木津川計先生の講義で、「週1回はデパートに行きましょう。買い物はしなくてもいい。月1回は字幕のある映画を観ましょう」とお話をされていたそうです。そして、その為には敬老乗車証が欠かせないのです！私も党派を越えて、敬老乗車証守ろうの一点で力をあわせましょうと訴えました。





平和憲法だよ！

憲法 9条

**アンテナ**

**憲法九条は 立派な柵**

京都府民大集会で日本共産党への期待を元海上自衛隊海曹長の川村純雄さんが語ってくださいました。

川村さんは自衛隊員として30年間、国と国民を守りたいと強い思いで働いてこられました。退官後も予備自衛官として東日本震災、広島島の災害などにボランティアとして参加されてきました。

そこで問題が発生！ 昨年集团的自衛権の行使容認を閣議決定するという事態が起きたのです。

今までは憲法9条という立派な柵があったが、閣議決定は、その柵をまたいでしまっただ。今後、安倍政権を打倒できるのは共産党以外にはない。一緒に頑張りたい」と力強く訴えられました。

自衛隊の中で変化が起こっていると実感します。舞鶴市では日本共産党は自衛隊員の命を守ります」という看板を立てています。



